

科名 血液内科 血167

対象疾患名 再発または難治性の急性前骨髄球性白血病 (APL)

プロトコール名 JALSG APL205R Consolidation 1、2

| Rp | 形態 | ルート | 薬剤名 | 投与量 | 時刻・コメント | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ... | 25 |
|----|-----|-----|---------------------|--------------------|------------------------|---|---|---|---|---|-----|----|
| 1 | 内服 | | カイトリル細粒 | 2mg | トリセックス投与 30-60分前に内服 | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ |
| 2 | 点滴注 | 側管 | トリセノックス注 5%ブドウ糖液 | 0.15mg/Kg 250mL | 2時間かけて | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ |

1クール=25日間

～MEMO～

- ・催吐レベル3(90～30%)
- ・トリセノックス投与中は毎回心電図モニターを付けQT延長に注意する。
- ・地固め1コース目は、寛解導入終了後3-6週後に行う。
- ・次コースの開始は、前治療終了時から3週間以降6週間以内とする。
- ・累積投与日数は25日間とし、連日投与を基本とする。
- ・週末を考慮し休薬する場合でも、累積総投与日数が25日になるまで続け、5週間以内に終了する事とする。
- ・地固め1コース終了後、血小板 $> 50,000/\mu\text{L}$ に回復次第、地固め療法2コース開始前までに、
MTX(15mg/body) + Ara-C(40mg/body) + PSL(10mg/body) もしくはDEX(3.3mg/body)
の髄注を行う。